

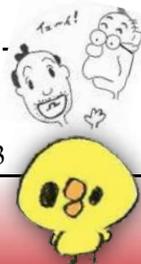
# 鈴木 のりこ応援団だより

女性を議会に!!

2024年 錦秋号

(第104号)

発行：のりこ応援団  
連絡先(鈴木) TEL 57-0450  
FAX 54-0323



## 震災遺構「命のらせん階段」 宮城・気仙沼市の地域住民を津波から救った



### ◎ 震災遺構を訪ねる～今年「のりこ応援団」研修の旅でした。(’24/7/10・11)

気仙沼市・・・東日本大震災では72時間にわたって石油コンビナートが燃え続け、1400人余の方がお亡くなりになったところ。その気仙沼市の震災伝承施設のひとつ「命のらせん階段」を視察してきました。



港に近い当該地区は、高台の避難所にも遠く、すぐには逃げられない地域のため、高い建物だった個人住宅の屋上に住民が避難する目的で階段を取り付け、3回ほど地域住民の方々と避難訓練も行なっていたそうです。

3. 11の日、約30名（高齢で足が悪い人や、身重の女性も）が、らせん階段を登り、屋上で大津波から命を守ることが出来たそうです。

次世代に伝承していく施設として、港のすぐ側に移築されました。「備えあれば憂いなし」を改めて考えさせられました。



「海へ」：復興祈念公園より

(気仙沼市・内の脇地区在)



らせん階段を襲った爪痕もそのままです。

のりこホームページ <http://www.noriko.to/>  
ホットな情報を更新中!



議会には喝を!  
市民には真実を!!



児童クラブの民間委託、公募で業者 決まる！！

＜いきさつ＞ 前号（103号）ご参照ください。

✓委託業者が「公募型プロポーザル方式」で募集となっていました。

のりこ：応募が1社だけでも認めるというが、それでは競争性がない。2社3社でなければ入札をやり直すべきと思うがどうか？

市長：応募が1社の場合でも基準を満たしていれば選定する。

のりこ：民間委託によって職員の処遇はなるのか。賃金は今より下がらないというが、市は委託後の賃金がどうなっているか把握できるのか？

市長：把握はできない。賃金減額や不当な雇用形態はあってはならないので、不当なトラブル防止のためにはモニタリングやアンケート調査を行う予定である。

のりこ：市はこれまで、直営では年間3億3,000万円の経費がかかっているが、委託すると3億6,000万円かかると答弁してきたが、今回の公募では4億1,800万円と大巾に増えている。どういう計算でそうなるのか？

市長：人件費が3億5,300万円、消耗品費など930万円、支援員教育費などが700万円、受託事業者管理費が4,420万円と計算している。

のりこ：報道によれば、全国でも問題となる児童クラブの事例が多々ある。何かあった時、市長は責任を取れるのか？

市長：あくまで市が主体となって行う事業である。問題が起こらないようにしていく。



上述は9月議会一般質問でのやりとりです。

✓その後に行われた審査で、Aブロック旧西尾地区15カ所は「明日葉社(あしたば)」、Bブロック旧3町11カ所は「ホームックス」を選定。明日葉社は東京が本社、ホームックスは豊田市です。

✓11月中旬に契約、業者から職員への説明会。11月下旬に保護者への説明会が行われる予定とあります。

✓ちなみに、Aブロックの応募は3社、Bは2社とのことで、一応、競争性はあったようです。保護者との連絡方法や職員の勤務・シフト管理などがどのように行われるのか等、委託費用なども含めて内容を確認していきたいと思っています。その都度、またお知らせしていきます。



令和5年度 決算の状況

PFI契約をやめた効果はどうだった？！

→直営に戻って安くなった！

のりこ：160施設の維持管理の費用は令和3年4年と比べ、以下の点、5年度はどうなったのか？

- ①施設毎の各年度の費用の比較、②点検内容に差異があったか？③入札が随意契約か？④業者は市内か市外か？

市長：①令和5年度の総計は3億2,820万。令和4年度の3億4,280万より1,350万低くなり、PFI事業の時より6,460万も低く抑えることが出来た。マネージメント料1,450万も削減できた。

②クリーンセンターなど施設によって若干の変更はあるが概ね同じ。③入札が増えている。

④令和3年より市内業者が増えている。

効果の具体例を見えます！令和3年と5年の比較です。(辛口154号参照)

◆浄化センターの空調設備関係 3年：96 → 5年：32万円（64万円の節減に）  
～業務は絞っておらず内容に変化はないので入札による効果～

◆同センターの清掃業務 3年：124 → 4年：40 → 5年：67万円。  
～4年は業者の新規参入による業者努力であり、5年は本来の価格になった～  
～と考えている。(いずれも決算委員会での市の答弁からです)

◎上記の数字（総計約8,000万円の減額）は、このように施設全部を調べた結果です。





# ✓ エリアプラン社からの17億円訴訟は、市の勝訴!

令和4年8月、市に対して「寺津温水プールや9階建ての一色市営住宅の建設が中止され実施されなかったために、下請会社が17億6,000万円の損害を受けた」といっている。市にその分の請求を求める」という訴訟が起こされました。

判決は「エリアプラン社の請求は理由がないため棄却する」＝市の勝訴となりました。これで、今までの裁判は一応、すべて終わりました。

今回の場合、下請会社の工事着工予定日は事業が中止となった日より後の日であり、実際には着工していなかったことが明らか。すなわち「訴えの根拠がない（被害は生じていない）」と判断されたのです。  
今後、エリアプランが損害賠償を求める時は、新たな訴訟を起こしてくると思われませんが、その時は、市は受けて立つことになります。

介護奮闘日記

## おかいごさん

さく: 白菊丸



ビューンと仙台まで飛びました。

①

東北新幹線  
気仙沼  
前谷地  
石巻  
仙台  
気仙沼 BRT

視察旅行に行きました。のりこ応援団で東北の被災地、気仙沼への視察旅行に行きました。

②

雷で寸断された線路のあと地をバスが走っています。バスの踏切が時々あります。

\* BRTはBus Rapid Transit (バス高速輸送システム)の略

③

このトンネルどう見ても線路だと思われ。

にしがま線を存続させるのに、BRTもひとつの手かもしれないなあ。今までオ3セクターとか上下分離方式しか知らなかったけど。バスならばもっと海のそばを走れるかも。でも私、鉄子だからもちろん線路が残るほうがいい。

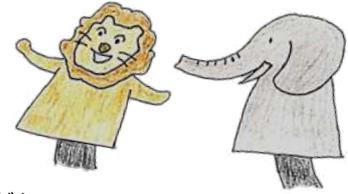
終点気仙沼はよ起きて!!

\* 鉄子とは、鉄道マニア女子のことです。来月はてはく(鉄道博物館 at 大宮)に行くぞ!!

●認知症発症から14年の介護で積みりに積もったエピソード。

## 西尾市ごみ減量課さんによる『ごみ分別の講座』を受講しました。

❁ 8月に花ノ木保育園（父母の会主催）で、園児を対象とした「リサイクルについてのお話」をしていただきました。ごみ減量課の方々がパペット（指人形）やオリジナルポスターを使いながら、子どもたちの目線に立ち、とてもわかりやすく教えてくださいました。



❁ 自分たちの持ってきたごみが公園の遊具や、トイレトペーパーなどに『うまれかわる』と知り、子どもたちからも驚きや興奮の音がたくさん！！

❁ 出前講座を実際に受けた子どもたちの素直な反応を見て、今後もこういった活動をいろんなところで広めてもらえたらとっても素敵だな♥と心から思える有意義な時間になりました。

☆ 各家庭から子どもたちが出したごみ（ペットボトル・お菓子の包装容器）を1つ持ってきました。ゲーム形式で分別の仕方を学ぶコーナーでは、リサイクルって『ごみが生まれかわること』と教えられました。

☆ 子どもたちにここで学んだことを家庭に持ち帰ってもらい、ご家族の皆さんにもリサイクルについてもっと知ってもらいたい思いです！！

A.S.

これこそまさに  
生きた環境教育じゃん！！  
環境カウンセラー



## 令和6年12月議会の日程

日付	曜日	議名	議題	備考
11月29日	金	本会議	議案上程	③で、のりこさん 登壇予定  詳しくは、 議会事務局にお問合せ下さい。 (☎65-2182)
12月2日	月	本会議	一般質問 ①	
3日	火	本会議	// ②	
4日	水	本会議	// ③	
6日	金	企画総務委員会	委員会審議/予算分科会	
9日	月	厚生環境委員会	//	
10日	火	文教交流委員会	//	
11日	水	経済建設委員会	//	
16日	月	本会議	予算決算委員会	
20日	金	本会議	最終本会議/採決	



✓ 応援団へのカンパ大歓迎・・鈴木のりこ応援団 干振替口座00870-1117202  
 ✓ のりこホームページ ホットな情報を更新中。こちらへもお出かけを！